

2010.6.12 (土) 晴れ 滋賀・福井県境・乗鞍岳 ひとり



登山口の高島トレイル案内②

806 駐車場① 835 南側リフト終点③
912 P789 943-953 山頂・軽食 1013
P789 1027 34号鉄塔④ 1040 35
号鉄塔⑥ 1051 駐車場

山中峠からの登山口探索、在原方面の下
山口確認



南側リフトと左奥は乗鞍



リフト終点から北にある登山道③



地点④



34号鉄塔 ④

この山の登り口はわかりにくい。ひとつは南側のリフト終点から34号鉄塔（これはわかりやすい）、もうひとつはスノーセンター？の建物の南のフェンス沿いの谷道で35号鉄塔（谷道は不鮮明）、もうひとつは上記フェンスの北側から巡視路があるはずだが見つからず（35号鉄塔からの下山路では左側—北側の道にあたる）。—— GPSの軌跡で山中峠の北側でうろろして道を探しているのがわかります。碎石場の東側の車道をのぼるのかもしれない？



えぐれた登山道 (④と P789 の間)



稜線の歩き



3 2 号鉄塔 ⑤



山頂



3 5 号鉄塔 ⑥



3 5 号鉄塔にある左側の道 (尾根道?)

この山は鉄塔やアンテナを多く持っていますが、コース上に植林はほとんどなく、自然林の気持ちのいい散策ができます。特にブナは雪のためか、変形ブナや幹別れ?ブナが目立ちました。また、冬場に多くの登山者がいるのか、高い位置にテープが巻いてあります。登山道にはいってしまうと標識も多く、迷うことはないと思われま



35号鉄塔にある右側の道（谷道）



このあたりに下りてくる（奥35号鉄塔）



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

巡視路の分岐は多く数箇所ありました。GPSの軌跡では青旗で表示しました。分岐の多さにもかかわらず、標識も併設していますので乗鞍への道で迷うことはないと思います。

次ページに車2台であれば、このようなコースも可能だという下山口の紹介です。但し、恐らく、この道がここに下っているはずという推定ルートです。

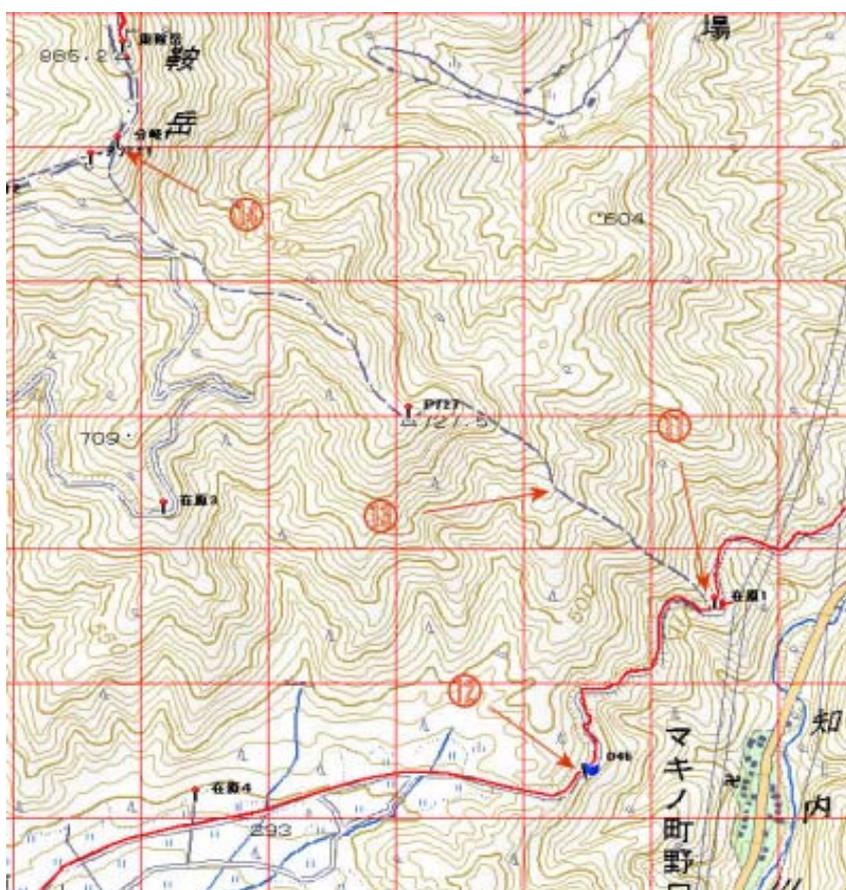
今回もこのルートで下る手はあったのですが、161号で国境にもどるのは危険ゆえ、止めました。歩道のない国道は本当に恐いです。



⑪地点 のはしご



⑫地点 のはしご



乗鞍の南東方面（在原）

分岐⑭から分岐⑬に登山道があるようです。下り口は⑪と⑫の2地点のようです。
（高島トレイルの地図を参照しました）

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ（おじさんの山旅4）に戻る](#)